

2023年 神奈川通信三田会 (KTM) 予備役員会議事録

○日時：2023年10月4日（水）19：00～21：15

○オンライン型式：Zoom ミーティング

Zoom ホスト：情報システム部 福里部長

1. 参加者：17名(敬称略)

赤岡充雄、伊藤之浩、櫻井芳寛、迫 一美、須藤志能子、東海林修、竹原 貢、田中清治、辻 昭彦、塚田光博、中田幹雄、服部安恵、福里清信、前川泰雄、宮坂きよ子、吉浜健二、広瀬富子（記）

2. 議題 (司会：辻昭彦総務部長) 81)

(1) 竹原会長：2024年度役員会提案予定議案について

- 1) 会報発行時期を従来の10月、5月から1月、9月に変更
- 2) メールのない会員54名に対し情報提供として情報ダイジェストを出す。
- 3) 慶應義塾大学通信教育部75周年記念事業に神奈川通信三田会として2023年度5万の積立、2024年度5万と計10万を2024年総会時に寄付する。同寄付目標額は5千万である。

なお、2023年度末で正会員267名となった

(2) 2023年度会計報告、2024年度予算案について (経理部 須藤部長)

2023年度会計報告（収入として会費52.2万と寄付21.65万など）2024年度の予算案の提示があった。

意見等

田中部長：来期の予算を各部に呼び掛けた方がよい→須藤部長：各部に予算案を送るので受領後来週修正案を提示する。

前川副部長：

- ① 75周年の10万寄付（2023年と2024年に渡る）の処理の仕方として2023年の5万分は今年度の支出として計上すべき（つまり未払金として残り次年度繰越金となる）。
- ② 23年の日吉の教室使用料が発生していたが、24年に計上されていない。→須藤部長：それは会議費にいていたが教室使用料として計上する。→前川副部長：それは会議費（教室使用料を含む）で良いのでは。

(3) 2023年度のKTM活動報告、総会について 総務部 辻部長

2023年度のKTMの全体活動報告の概要について説明。総会は日吉キャンパスで実施する。記念講演会は、通信教育部長の大屋先生を予定している。

2024年度の通信三田会の活動予定を提示。来年1月6日の役員会は県民センターで対面で行う。年度計画の発送業務が無くなったので、総務部担当の行事は

役員会前に9月7日の話題提供（オンライン）を予定。

(4) 情報システム部：福里部長

2023年度活動報告

- ・HPの制作・運営を行った。
- ・Google AccountのGroup mailの管理を行っている。
- ・閲覧順位は会員用ページ、同好会、掲示板の順である
- ・閲覧はPCとスマホの割合が6：4でスマホが増加。
- ・掲示板の利用は未だ活発ではない。

2024年度の計画

- ・HPの構成を見直す。活動計画一覧を止めて、一覧を追加してお知らせニュースを一覧で見られるようにする。
- ・同好会の活動予定がupdateされている状況にしている。
- ・WIXの支払い状況
- ・50ギガへの移行を想定する
- ・今、1アカウントだが、機能の多いのをもう1アカウント増やすのはどうか。

(5) 広報部：田中部長

2023年度の活動報告：

- ・広報部は田中、服部、露久保の3名に会報メンバー吉浜、竹原、櫻井、宮坂。
- ・会報関連、三田会便り、12月までの活動予定（藤沢三田会交流のアート展など）報告。

2024年度の活動計画案

- ・広報部の業務には、内部広報（会員の維持）と外部広報（社中連携、新会員の獲得、会報関連、三田会便り）がある。
- ・今現在会員は274名（会費ベース）
- ・来年度の当会全般の運営上の希望、要請などの提案を行った。

(6) 渉外部：塚田部長

2023年度活動報告

- ・ユニコーン賞該当なし、
- ・6月24日卒論発表会と歓迎懇親会（塾生も多く参加）塾員39人塾生33人で計72人で予想以上の参加者があった。

2024年度活動予定

- ・1月にユニコーン賞候補者の面談を行う。
- ・6月8日乃至6月29日に2024年度新塾員の卒論発表会と懇親会 日吉キャ

ンパスを予定

(7) 企画部：迫部長

2023年度活動報告と年内の予定

- ・ 4月16日：慶早レガッタ 27名
- ・ 10月15日：連合三田会 早朝に場所取りをしたらメールで知らせる
- ・ 10月21～22日：北関東合同通信三田会（栃木、茨木、群馬）
- ・ 10月28日：慶早戦 神宮球場
- ・ 12月9日：忘年会 日吉キャンパス サボテン

2024年度活動予定：

前年度を踏襲した活動予定である 日時が確定したら案内をする

(8) 塾員部 2023年度活動報告：宮坂部長

2023年度活動報告：

- ・ 三田会便りは田中氏の広報部に移管 同好会は中田氏の同好会部に引継ぎを行い、会員名簿管理のみとなった。

(9) 2023年度活動報告、2024年度塾員部同好会 中田部長

新年度から塾員部を引き継ぐ

- 1) 会員名簿管理
- 2) 他部との協力による会員増加促進 HP に会員勧誘の特設サイトを設ける
- 3) 動画使用
- 4) 同好会活動のアシスト 体験に依り入会に繋がる

同好会部の以下の報告があった。

- ・ 同好会部の現況と活動状況
- ・ 同好会の PR
- ・ 新たな同好会作りの動き

2024年度の同好会部活動計画案

- 1) 既存同好会の会員増加促進（ロコミを重点に）
- 2) 同好会活動の PR の一層の促進
- 3) 新たな同好会の発足へ
 - ・ 3年間で同好会を倍増させ 15 同好会へ
 - ・ ハイキング同好会（仮称）と散策同好会を各 2 回づつ来年からトライアルし従来の散策に加えハイキング同好会を独立させる。

なお、会則 11 条（会費と会員資格）は次回の役員会で討議する。

以上